

(3) 心身障害児童・生徒に対する教育的措置

全 児 童 ・ 生 徒 数			
小	中	未 就 学	計
181,457	98,673	184	280,314

種 別		視 覚 障 害	聴 覚 障 害	精 神 薄 弱	肢 体 不 自 由	病 弱 ・ 虚 弱	言 語 障 害	情 緒 障 害	計
出 現 率		0.08	0.11	2.07	0.18	0.49	0.33	0.43	3.69
小 学 校 (小学部)	就 学 児 童 数								
	盲・聾・養護学校	30	95	197	211	75	0	0	608
	特 殊 学 級	22	56	2,950	0	648	156	8	3,840
小 計		52	151	3,147	211	723	156	8	4,448
中 学 校 (中学部)	就 学 生 徒 数								
	盲・聾・養護学校	20	43	114	90	53	0	0	320
	特 殊 学 級	0	2	1,971	0	63	0	0	2,036
小 計		20	45	2,085	90	116	0	0	2,356
推 定 児 童 生 徒 数		224	307	5,811	503	1,372	924	1,205	10,346
就 学 児 童 生 徒 数		72	196	5,232	301	839	156	8	6,804
就 学 率 %		32.1	63.8	90.0	59.8	61.2	16.9	0.66	65.8

2 各種研修会並びに研究会等

(1) 昭和52年度養護教育教養講座

① 趣 旨

本県における養護教育の充実、発展を期するため特殊学級の設置者及び学校長を対象とした研修を行い、養護教育に関する基礎的な理解を深める。

② 主 催 福島県教育委員会

③ 期 日 昭和52年5月12日～5月13日

④ 会 場 福島県教育センター

⑤ 講 師

筑波大学心身障害学系教授 斉 藤 義 夫  
 福島県中央児童相談所相談判定課長 加 賀 美 代 子

⑥ 参 加 者 108名

⑦ 内 容

ア 講 義

- 養護教育の課題と施策について  
 県教育庁養護教育室長 栗 村 道 彦
- 心身障害児教育における生理学的基礎知識  
 筑波大学教授 斉 藤 義 夫
- 児童相談をとらえて見た家庭教育と学校教育の問題点  
 県中央児童相談所相談判定課長 加 賀 美 代 子

イ 研 究 協 議

心身障害児就学指導、特殊学級設置運営上の諸問題について

(2) 特殊教育教育課程地区別研究会

① 目 的

盲学校、聾学校及び養護学校並びに小学校及び中学校の特殊学級（精神薄弱特殊学級を除く。）における教育課

程に関する指導上の問題点について、地区別、部会別に研究協議し、その解明を図り、もって教職員の指導力向上と学習指導の改善に資する。

② 主 催 文部省・千葉県教育委員会

③ 期 日 昭和52年7月26日～7月28日

④ 会 場 千葉県立八千代高等学校

- ⑤ 派 遣 者 視覚障害教育部会 3名  
 聴覚障害教育部会 4名  
 精神薄弱教育部会 3名  
 肢体不自由教育部会 3名  
 病弱教育部会 2名  
 難聴・言語障害教育部会 2名  
 情緒障害教育部会 1名

(3) 昭和52年度特殊教育諸学校寮母講習会

① 目 的

盲学校、聾学校及び養護学校の寄宿舎において幼児児童及び生徒の指導に当たる寮母の資質向上を図る。

② 主 催 文部省

③ 期 日 昭和52年7月26日～7月28日

④ 会 場 国立赤城青年の家

- ⑤ 派 遣 者 福島県立盲学校 1名  
 福島県立聾学校 1名  
 福島県立郡山養護学校 1名  
 福島県立平養護学校 1名

(4) 昭和52年度精神薄弱教育教育課程福島県研究会

① 目 的

小学校及び中学校の精神薄弱特殊学級における教育課程に関する指導上の問題点について、部会別に研究協議し、その解明を図り、もって教職員の指導力向上と学習指導の改善に資する。

- ② 主 催 文部省、福島県教育委員会  
 郡山市教育委員会